5 学生の受け入れ

進捗状況報告

・2007年度の入学者については、入学定員30名を確保した。
・2009年度実施を目指して、言語文化学プログラムの入試制度を含むカリキュラム改革を検討している。
・大学院短期留学生１名、委託生１名を2007年度から受け入れている。

学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

・多様な学生の受入状況は次のとおり。2007年度前期課程在籍者56名（男14名、女42名）。社会人28名（50代５名、40代11名、30代12名、20代28名）。本学出身者17名、本学以外出身者39名。

学内第三者評価

多様な学生を受け入れようと、カリキュラムの内容や入試の改革を進めている点は評価できる。
今後は、その入学者の多様性を維持しつつ、研究科が受け入れようとする学生像が曖昧にならぬように受け入れ方針（アドミッションポリシー）を明確に受験生に伝えることが求められる。

なお、特別委員からは以下の意見があった。
・目標に定められている「学内外からの多様な学生の受け入れ」や「社会人の募集」に関して成果が上がっているのかどうかの記述がほしい。